

浅草第四十一回

日本古武道大会

日時 令和五年六月三日(土)午後一時半より
場所 台東リバーサイドスポーツセンター

主催 日本古武道振興会
後援 東京都台東区

ご挨拶

日本古武道振興会

会長 加藤 紘



本日、台東区の御協賛をいただき恒例の日本古武道大会が開催されることは古武道の保存振興のため誠に喜ばしいかぎりであります。

日本の古武道は、長い歴史と伝統の中で育まれ、技を磨くと共に心を磨くという心身両面にわたる鍛錬の道として、現代まで継承されてきたわが国の貴重な民族文化であります。

今日まで伝えられてきた古武道は、流祖先師等古人が生と死を賭けた戦場で習得した実戦の武術であります。それが武士の誉れの信条にあります。仁、義、礼、智、信と一体となり静と動の様式美さえ醸成され、日本の誇るべき伝統文化財となったものであります。

ご観覧の皆様におかれましては、どうか古武道の心技一如の域に達した各流派の諸先生方の妙技を心ゆくまで味得していただければ幸甚と存じます。

浅草第 41 回 日本古武道大会

第二会場

第一会場

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 細川家兵法二天一流 (宮田 和宏) | 1 小笠原流弓馬術礼法 (小笠原清忠) |
| 立身流 (加藤 紘) | 2 双水執流小具足腰之廻組討 (宇佐美裕司) |
| 神道夢想流杖術 (江角 和敏) | 3 兵法タイ捨流 (上原エリ子) |
| 無雙神傳英信流拔刀兵法 (森本 邦生) | 4 鞍馬流劍術 (柴田 章雄) |
| 直心影流薙刀術 (荻原 晴子) | 5 関口流拔刀術 (松岡 秀樹) |
| 神夢想林崎流居合術 (鈴木ゆきこ) | 6 荒木流拳法 (菊池 邦光) |
| 神道夢想流杖術 (松井 健二) | 7 無双直伝英信流居合兵法 (石本 一平) |
| 琉球古武術 (井上 貴勝) | 8 戸山流拔刀道 (中村 朋子) |
| 無想神傳流拔刀術 (小川 武) | 9 無雙直伝英信流居合術 (小藺江徹郎) |
| 小野派一刀流劍術 (鈴木ゆきこ) | 10 天真正伝香取神道流兵法 杉野道場 (飯篠 快貞) |
| 澁川一流柔術 (森本 邦生) | 11 柳生心眼流體術 (梶塚 靖司) |
| 田宮流居合術 (妻木 達夫) | 12 尾張貫流槍術 柳生新陰流兵法 (加藤伊三男) |
| 無限神刀流居合術 (平岡 祥淑) | 13 水鷗流居合劍法 正木流鎖鎌術 (勝瀬 善光) |
| 氣樂流柔術 (水科 壽美) | 14 根岸流手裏劍術 (苔米地芳見) |
| 柳生心眼流兵法術 (島津 兼治) | 15 柳生新陰流兵法 (柳生 耕一) |
| 小野派一刀流 (矢吹 裕二) | 16 神道無念流劍術 (小川 武) |
| 天然理心流 (大塚 篤) | 17 無比無敵流杖術 為我流派勝新流柔術 (根本 憲一) |
| 天神真楊流柔術 (久保田修弘) | 18 直元流大長刀術 (鈴木ゆき子) |
| 荒木流拳法 (鈴木清一郎) | 19 伯耆流居合術 星野派 (有若 茂) |
| 淺山一傳流兵法 (関 展秀) | 20 柳生新陰流兵法 (梶塚 靖司) |
| 神夢想林崎流居合術 (石崎 徹) | 21 夢想神伝流居合術 (高橋 次秀) |
| 大東流合気柔術 (近藤 勝之) | 22 柳生制剛流拔刀 (柳生 耕一) |
| 夢想神伝流居合術 (松岡 秀樹) | 23 和道流柔術拳法・空手術 (大塚 博紀) |
| 夢想神伝居合重信流詰合 (津村 恵治) | 24 天真正伝香取神道流兵法 (飯篠 快貞) |
| | 25 天道流薙刀術 (木村 恭子) |
| | 26 森重流砲術 (島津 兼治) |

参加流派 50

参加人数 270 名

第一会場

一、小笠原流弓馬術礼法（小笠原長清）

二、双水執流小具足腰之廻組討（二神半之助正聰）

三、兵法夕イ捨流（丸目藏人佐藤原長恵）

小笠原 清忠（神奈川県）

鷹野 達洋

星野 真理

星野 達郎

宇田 照子

吉田 亜未

宇佐見 裕司（埼玉県）

中村 清恭

飯高 宏

舍利 雄

秋田 一

五畑 智

鈴木 潤

蛭田 倫

内田 史也

上原 工（熊本県）

田添 信一

河合 英樹

河合 弘太

森井 俊和

四、鞍馬流劍術（大野將監）

柴田章雄（東京都）

吉田章
松井田穰
渡辺康一
良雄

五、関口流拔刀術（関口八郎左衛門源實親）

松岡英樹（熊本県）

中松英樹
平川拓洋

六、荒木流拳法（荒木夢仁斎源秀繩）

菊池邦光（群馬県）

西川二郎
細野桂一
鈴木荒史
鈴木木一

七、無双直伝英信流居合兵法（林崎甚助重信）

石本一平（兵庫県）

八、戸山流拔刀道（中村泰三郎）

中村朋子（神奈川県）

高阿野光
高部英夫
水橋淳一
橘主勝人
富山卓
佐藤里香

九、無雙直伝英信流居合術（林崎甚助源重信）

增田幸弘

小蘭江徹郎（茨城県）

猪猪小蘭江徹郎
野野江研徹
累一

十、天真正伝香取神道流兵法 杉野道場（飯篠長威齊家直）

飯篠快貞（千葉県）

小杉大石杉野
菅野澤田野
一英まさみ
彦雄夫寛

十一、柳生心眼流體術（荒木又右衛門）

梶塚靖司（栃木県）

前藤吉高寺梶塚
田澤岡橋保塚
樹勝一慶敦靖
里也紀太也司

十二、尾張貫流槍術 柳生新陰流兵法（津田權之丞平信之・柳生兵庫助利嚴）

（加藤 伊三男）
（愛知県）

十三、水鷗流居合劍法 正木流鎖鎌術（三間与一左衛門景延）

勝 瀨 善 光
（静岡県）

十四、根岸流手裏劍術（根岸松齡）

苦 米 地 芳 見
（東京都）

成	松	外	佐	苦	黒	奥	高	中	杉	吉	吉	勝	赤	小	若	増	西	齋	岸	金
田	村	川	方	米	滝	村	橋	崎	浦	川	川	カン	羽	池	尾	田	脇	藤	本	子
				地	喬	元	将	由	瑠	正	善	大	祐	洋	周	武	英	政	英	臣
				芳	子	洋	剛	巧	悟	里	光	介	紀	子	平	士	和	洋	臣	
				見						記	（									
				（							静岡									
				都							県）									

十五、柳生新陰流兵法（上泉伊勢守信綱）

柳生 耕一（愛知県）

十六、神道無念流劍術（福井兵右衛門嘉平）

小川 武（東京都）

十七、無比無敵流杖術 為我流派勝新流柔術

（佐々木哲齋徳久、江畑李衛門満真）

根本 憲一（茨城県）

大村和久 村木久 沢幡 横須賀 白石 加瀬 大達 由利 伸男 浩治 正幸

小菽川 城崎 玉根 牧戸 掛川 樋口 神田 柴田 勝太 新太郎 夏樹 成彦 昌邦 純也 建太 昭武

柳生 小泉 星川 藤岡 寺田 永井 慶裕 宣彌 耕貴 一也 柳生 耕一

十八、直元流大長刀術 (天真正笠井藤左衛門尉)

十九、伯耆流居合術 星野派 (片山伯耆守藤原久安)

二十、柳生新陰流兵法 (柳生石舟斎宗嚴)

二十一、夢想神伝流居合術 (林崎甚助重信)

二十二、柳生制剛流拔刀 (水早長左衛門信正)

柳生耕一 (愛知県)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)
高橋次秀 (東京都)	高橋次秀 (東京都)	梶塚靖司 (栃木県)	有若茂 (東京都)	鈴木木ゆき子 (東京都)

二十三、和道流柔術拳法・空手術（大塚 博紀）

二十四、天真正伝香取神道流兵法（飯篠長威齊家直）

水松堀松
谷本江香
直義明光
樹久美信

大塚博紀（東京都）

大塚博紀
寺田英視
坂巻良明
押田良光
三田田篤
ロヒヤファンデルフェルデ

飯篠快貞（千葉県）

荒野祥
櫻井俊
吉田典
由也司

二十五、天道流薙刀術（齋藤判官伝鬼房）

木村 恭子（東京都）

木村 有子

馬淵 誠子

木村 充

ブライアン ピーターソン

庄羽 林

田中 克実

森田 貴子

白井 一真

室井 真

二十六、森重流砲術（森重鞆負都由）

長塚 正晃（東京都）

設楽 英一

石原 智

林 由佳

佐藤 貴行

藤沢 文子

バクシーシュ アレクサンドル

第二会場

二、細川家伝統兵法二天一流 (新免武蔵玄信)

三、立身流 (立身三京)

吉伊石大乗吉齊加加	加	田河篠メ深	宮
川藤井畑原田藤藤藤	藤	村上田ル谷	田
博孝佳勇 龍		祐裕雅ハ俊	和
行幸大気実郎勝敦紘	紘 (千葉県)	香里彦夫シ文	宏 (福岡県)

四、神道夢想流杖術（夢想權之助勝吉）

五、無雙神傳英信流拔刀兵法（林崎甚助重信）

六、直心影流薙刀術（山田平左衛門藤原光徳）

七、神夢想林崎流居合術（北條甚助林崎平重信）

江角和敏（東京都）

河村 下間 朝比奈 田中 朝比奈 田中 鹿野 澤田 田中 朝比奈 田中 鹿野 貴也

森本邦生（広島県）
鈴森本邦生 厚邦生 史生

荻原晴子（兵庫県）
関根 横山 堤山 隠岐 恵子 公仁子 和仁子 あさ子

鈴木木ゆき子（東京都）
鈴木木 鈴木 五嵐 後藤 茂木 宮内 鈴木木 建一

八、神道夢想流杖術（夢想權之助勝吉）

九、琉球古武術

十、無想神傳流拔刀術（林崎甚助重信）

十一、小野派一刀流劍術（伊藤一刀齋景久）

（松井健二）（東京都）

天野宏宣
青木卓弥
浅野正
草野祐太朗

井上貴勝（東京都）

高橋淳也
高口卓也
小佐木貴博

小川武（東京都）

小萩崎川
城崎川
牧戸昭
掛川太郎
神新太郎

鈴木ゆき子（東京都）

鈴木木香
鈴木木香
五嵐則
後藤典
茂木一
宮内建
鈴木建

十二、澁川一流柔術（首藤藏之進滿時）

十三、田宮流居合術（田宮平兵衛業正）

十四、無限神刀流居合術（武田惣角正義山本一刀齋）

十五、氣樂流柔術（戸田越後守）

十六、柳生心眼流兵法術（竹永隼人兼次）

森本邦生（広島県）
鈴木邦史

妻木達夫（神奈川県）
小野木達夫
清水野木達夫
吉池水野達夫
三宅映新義夫

平岡祥淑（静岡県）
里本見介
根村本爾介
石川憲勝
中嶋昌太
石川太郎

水科壽美（群馬県）
水科成壽美
水科真成悟
齋藤科直規
宮下科直規

島津兼治（東京都）
横瀬兼治
塩澤祐也
細淵暁也
久也行

十七、小野派一刀流（伊藤一刀齋景久）

工藤雅博

矢吹裕二（東京都）

石崎裕
鈴木宏
安西
陳威
金成
仲紘

十八、天然理心流（近藤内藏之助藤原長裕）

大塚篤（茨城県）

大塚篤
栗原
舟木
玉山
岩本
佐木
五嵐
市川
正徳
秀典
奈江
真一
佳典
慶太
剛

十九、天神真楊流柔術（磯又右衛門源正足）

久保田修弘（埼玉県）

坂本卓彦
渡邊
岩倉
古川
小澤
リトシン
イゴリ
眞一
修一
卓淳
源也

二十、荒木流拳法（荒木夢仁齋源秀繩）

二十一、淺山一傳流兵法（淺山一傳齋重晨）

二十二、神夢想林崎流居合術（北條甚助林崎平重信）

二十三、大東流合氣柔術（新羅三郎源義光）

矢西味白近	安矢石	黑山塚	富多西長西内富町西
野村岡山藤	西吹崎	澤口田	澤田村井村田田田村
睦英功秀昌	裕	慧俊佳展	祐 右友奈佐英拓敬
夫明磨遠之	亮二徹	大幸壹秀	一健統伸緒内子也右
			鈴木清一郎（群馬県）
			石崎徹（神奈川県）
			関展秀（茨城県）
			近藤勝之（東京都）

二十四、夢想神伝流居合術（林崎甚助重信）

二十五、夢想神伝居合重信流詰合（林崎甚助重信）

藤原雅樹
香山紀子
大滝

松崎秀樹
大石正樹
平史樹
奥戸悠

津村恵治
安生和之
関生
神戸伸治

古武道振興会沿革

日本古武道振興会は、昭和十年四月一日、松本学貴族院議員、小山松吉司法大臣、二荒芳徳伯爵等、当時の有識者と古武道各流派代表者が集まり結成されました。日本の誇るべき伝統文化財である古武道の衰微を憂い、その保存と振興を図ることを目的としました。昭和十五年四月四日には、財団法人の許可を受け多彩な活動を展開し大きな成果をあげてまいりましたが、終戦に伴う米軍占領下という事情もあり、財団法人を自主解散し、現在にいたる任意団体になりました。古武道振興の主旨は、日本の誇るべき文化財である日本武術の神髓を体得錬磨し、青少年に普及することにあります。「武は戈を止める」と申されております如く日常の武術修練によって得た心技体の実力をあくまで表面に示さず謙虚に余裕をもって自己及周囲を洞察する心と体を養うことにあります。その武の心を心として各流派宗家、師範を中心に毎年十一月三日の明治神宮の演武大会、伊勢神宮(式年遷宮年)、靖国神社、下鴨神社、白峯神宮、熱田神宮、等戦前に引続き奉納演武が恒例となっております。

日本古武道振興会としては、活動の一環として古武道大会開催の他、流儀解説の普及にも努めてまいりました。昭和三十七年発行の機関誌「真鏡」第二号で各流儀の流祖伝系、演武者の経歴を掲載したのをはじめ、昭和四十五年には「真鏡」別冊で同じく流儀解説を紹介、その後本格的な流儀解説書を創立四十六周年(昭和五十六年)に発行し、創立五十周年(昭和六十年)からは五年ごとに創立記念古武道大会を開催すると同時に、流儀解説書を改訂刊行してまいりました。平成二十七年七月十九日(日)には、創立八十周年記念大会を中野サンプラザホールにて開催。

令和二年七月五日(日)には、創立八十五周年大会を伊勢神宮にて行う予定でしたが、コロナ禍の為中止。今後古武道の益々の発展と隆盛を期して参ります。



日 本 古 武 道 振 興 会

事務局 〒160-0016 東京都新宿区信濃町11-12 柴田章雄

ホームページ <http://kobushin.jp/>
メール kobudoushinkoukai@yahoo.co.jp